

令和4年度 第2回鎌ヶ谷市学校給食センター運営委員会会議録

開催日時 令和5年2月7日（火）午前10時00分～

開催場所 学校給食センター2階多目的会議室

出席者

- (1) 委員：山田圭子委員長、小林武明副委員長、田中由佳委員  
砂見正子委員、二木心委員、茂木瞳委員、帆足絵美子委員  
高橋晶子委員
- (2) 事務局：山本邦博給食管理室長、伊藤亮介主査補、東澤野々子栄養士

欠席者 野口浩司委員、依田彩子委員、加納寛委員、高橋正彰委員

傍聴者 なし

1 開 会

2 議 題

会議録署名人の選出について

会議録署名人を砂見委員、小林委員に指名（名簿順）

(1) 令和4年度学校給食センターの運営について

事務局より資料に沿って説明

<質疑等>

田中委員 放射線物質検査について、令和5年度以降は実施しないとのことだが他市の状況などを踏まえての判断か。

事務局 震災後に開始した放射線物質検査において、過去一度も基準値を越える結果は出ていないことや、他市の状況等を鑑み、再度検査の必要性を検討した結果、実施しないこととした。

田中委員 承知した。放射線物質に関する教育的な配慮として、今後保護者や子どもたちに対して何らかの発信をしていくか。

事務局 震災から10年以上が経過し、学校給食における安全性が確保されたと考え、放射線物質検査を実施しないこととしたため、今後は積極的な発信は考えていない。

田中委員 承知した。

高橋委員 北部小学校とのコラボ献立の経緯について知りたい。

事務局 北部小学校の授業の一環で市内産農産物を用いた給食メニューの考案があったことをきっかけに、給食での提供を目指し、市内農家の方々のご協力のもと実現した。

高橋委員 承知した。良い取組であると思うので、今後は同様の取組を実施する学校を増やしてほしい。

事務局 承知した。

(2) 令和4年度第1・2・3四半期学校給食センターPFI事業モニタリングについて

事務局より資料に沿って説明  
＜質疑等＞質疑無し

(3) 令和4年度食に関する指導の全体計画について

事務局より資料に沿って説明  
＜質疑等＞

山田委員 食に関する指導の全体計画については、今年度は4月に教育委員会から学校宛に依頼をいただき、5月に提出というスケジュールだった。今後可能であれば、前年度中に依頼をいただき、次年度の指導計画の策定に合わせて内容が見られると嬉しい。

事務局 時期については、今後検討していく。また、令和5年度は4月下旬に給食主任研修会を開催予定であり、記載方法について説明する予定。

茂木委員 給食主任研修会が開催されるのであれば、4月上旬の開催も視野に入れてほしい。オンライン形式でも構わないため、給食センターへの提出書類等についての説明を早期にしていただけるとありがたい。

事務局 令和5年度は4月下旬の開催予定となっている。今後、日程も含めて検討する。

＜その他質疑等＞

二木委員 今年度から牛乳パックのストローレス化が実施されているが、「飲み口が開けづらい」「飲みづらく、こぼしてしまう」という声も聞く。ストローレス化に伴い、牛乳パックの形状を変更したということだが、具体的にはどのような変更を行ったのか。

事務局 従来の牛乳パックと形状はあまり変わらないが、飲み口が引き出しやすいように工夫がされている。

二木委員 承知した。ストローを使わず直接飲むことについては、食育の面やマナーの面からも心配する声が挙がっている。このことから、再びストローを付けるなどの検討はしていただけるのか。

事務局 市としては、今後も原則としてストローレスの対応を考えているが現時点では飲用牛乳業者から、希望があればストローを無料で配布すると伺っている。その場合は、学校でストローの管理を行うこととなるが、対応は可能である。

二木委員 承知した。

3 閉 会

【会議終了】

以上会議の経過を記載し、相違ないことを証する。

令和5年3月6日

署名人 砂見 正子

署名人 小林 武明